

## 旾 谷和原庁舎生活環境課

有害ごみや小型家電の捨て方 (内線3306)

型家電についてご案内します ごみ集積所に出せない有害ごみや小

### 有害ごみ

が割れないよう、購入時の箱が残って ◎蛍光管:水銀が含まれているため管 てください。 いれば箱に入れて回収ボックスに入れ

◎乾電池:使い終わった乾電池は、 して出してください ※白熱電球やLED電球は不燃ごみと 袋

回収できないため入れないでください。 ください。ボタン電池やバッテリーは から出して乾電池回収ポストに入れて ください。 ※ボタン電池は(一社)電池工業会で 設置している回収缶設置店までお持ち

確認ください

法が異なりますので、製品の取扱説明 書や販売店でご確認ください。 ※バッテリーは、種類によって処分方

保健福祉センタ・

カスミ谷井田店

谷井田コミセン

カスミみらい平駅前店

### 小型家電

てください。 に入る大きさの小型の家電製品を入れ ◎回収ボックスの投入口(30ホシ×15ホシ)

■蛍光管・乾電池・小型家電回収ボックス設置場所

小絹コミセン

板橋コミセン

総合運動公園 きらくやますこやか福祉館 ■蛍光管・乾電池ボックス設置場所

蛍光管・小型家電回収ボックス設置場所

みらい平コミセン

伊奈公民館

アダプター、電気ケーブルなど) タブレット、スマートフォン、携帯電 (主な製品例:ノートパソコン、PC デジタルカメラ、 電子体温計、 ドライヤー、 ゲーム機、

伊奈庁舎

谷和原庁舎

谷和原公民館

谷和原公民館福岡分館 乾電池回収ポスト設置場所 削除してください 情報が含まれるものは、 ※パソコンやスマートフォンなど個人 必ずデータを

※乾電池やバッテリーは取り外してくだ

5282 - 7685) で処分方法をご Cモニターは、パソコンメーカーま など、投入口に入らないものや、P たはパソコン3R推進協会 (☎03 ※パソコンのうち、デスクトップPC 能なものはそのまま入れてください)。 さい(製品内に組み込まれ取外しが不可

福岡郵便局

### とりせんみらい平店 ■市内ボタン電池回収缶設置店

DCM ホーマックつくばみらい店 ケーズデンキつくばみらい店

クリエイトS・D つくばみらい店 │ヤマダデンキテックランドNew つくばみらい店



問

谷和原庁舎開発指導課

(内線5402)

# 木造住宅の耐震診断 耐震化を支援

補助事業」を実施します 進するために「木造住宅耐震診断士派 遣事業」と「木造住宅耐震補強工事の 市では、 地震に強いまちづくりを推

導課までご相談ください 震診断や補強工事を行う前に市開発指 住宅の耐震性に不安がある方は、 耐

# ■木造住宅耐震診断士派遣事業

行う事業です。 士を派遣して、木造住宅の耐震診断を を促進するために、木造住宅耐震診断 る知識の普及・向上を図り、耐震補強 地震に対する建築物の安全性に関す

▼耐震診断士派遣の応募要件=昭和56 築された木造住宅など 年5月31日以前に建築確認を受け建

## ·耐震診断費=無料

申込期間=6月1日火~8月3日火 午後5時まで

▼受付予定件数=5件

さい。 ※詳細は市開発指導課までご相談くだ ※受付予定件数を超えた場合は抽選

震改修設計及び耐震改修工事または建 る被害を防止するため、木造住宅の耐 ■木造住宅耐震補強工事の補助事業 地震発生時、 木造住宅の倒壊等によ

> です 替えを行う費用の一部を補助する事業

さい。 前に、まず市開発指導課にご相談くだ 要書類があるので、工事の契約を行う 補助を受けるためには応募要件や必

※上部構造評点とは、建物の地震に対 ①昭和56年5月31日以前に建築確認を ▼耐震補強工事補助金の応募要件 受け建築された木造住宅で、耐震診 満の住宅であること 断の結果、上部構造評点が1.0未

※その他、諸条件あり ③工事は原則、年度内に完了すること ②工事は市内に営業所などがある業者 が行うこと

する強さを表す数値のことです。

•申込期間=6月1日火~7月30日金 ・補助金額=耐震改修工事等に係る費 用の5分の4(上限100万円)

▼受付予定件数=3件

午後5時まで

い、受付予定件数に達した時点で終了 ※応募要件が整った申請から受付を行 します。

谷和原庁舎開発指導課 【申込先・事前相談先】 開発指導係